

2. 火山の概況

(平成 16 年 5 月 27 日 ~ 平成 16 年 6 月 2 日)

浅間山では地震がやや多い状態が続いた。火山活動度レベル（以下レベルと記載）は 2。

三宅島では噴煙活動が継続した。

阿蘇山では熱的な活動が引き続き活発で、小規模な土砂噴出が継続した。レベルは 2。

薩摩硫黄島では降灰があった。



図 1 記事を掲載した火山

表 1 最近 1 か月に記事を掲載した火山

号	対象期間	浅間山		伊豆大島		阿蘇山		雲仙岳		桜島		草津白根山	伊豆東部火山群	三宅島	福徳岡ノ場	霧島山	薩摩硫黄島	口永良部島	諏訪之瀬島
		レベル	記号	レベル	記号	レベル	記号	レベル	記号	レベル	記号								
23	5/27- 6/ 2	②	●	①	◇	②	●	①	◇	②	◇			●		●	▲	●	
22	5/20- 5/26	②	●	①	◇	②	●	①	◇	②	▲			●		●	●	●	
21	5/13- 5/19	②	●	①	◇	②	●	①	◇	②	▲	●		●		●		●	
20	5/ 6- 5/12	②	●	①	◇	②	●	①	◇	②	●			●		●		●	◆
19	4/29- 5/ 5	②	●	①	◇	②	●	①	◇	②	▲		●	●	●	●	▲	●	▲

注 1 記号の意味

- ▲：噴火した火山
- ：活動が活発な状態にあるか、もしくは観測データ等に变化があった火山
- ◆：前期間まで▲や●で掲載し、その後の状況等を掲載した火山
- ◇：その他記事を掲載した火山
- ①②等の丸付き数字：火山活動度レベル

注 2 本文の火山名の後ろの[噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等]は、变化があった観測データ項目を示す。

● **浅間山 [地震・微動・熱] レベル 2 (やや活発な火山活動)**

振幅の小さい地震は、昨年 6 月末頃からやや多く観測されるようになっており、今期間も 1 日あたり 39~72 回とやや多い状態が継続した。また、振幅の小さい火山性微動が 11 回観測された(前期間は 2 回)。赤外カメラ(群馬県林務部が火口縁に設置)では、引き続き火口底に高温部が確認された。

◇ **伊豆大島 レベル 1 (静穏な火山活動)**

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなかった。

● **三宅島 [噴煙・微動・地震]**

白色噴煙は山頂火口から連続的に噴出しており、期間中の高さの最高は火口縁上 600m であった。

前期間に引き続き約 30 分周期で連続微動の振幅が増大する現象が見られたが、次第に振幅の变化量が少なくなった。この現象に伴って地震活動、噴煙活動に特に変化は見られなかった。

振幅の小さいやや低周波の地震は、1 日あたり 19~46 回とやや多い状態で推移した。

● **阿蘇山** **[熱・土砂噴出・微動]** **レベル2 (やや活発な火山活動)**

中岳第一火口では熱的な活動が引き続き活発で、小規模な土砂噴出が継続した。

28日に阿蘇山測候所が行った現地観測によると、中岳第一火口の状況は、湯だまりの色は灰色、湯量は約4割で、湯だまりの表面温度の最高は72℃(前期間71℃)、火口壁の最高温度は374℃(前期間379℃)と依然高温状態にあった。湯だまりの中央部及び南西側で高さ約5mの、その他数ヶ所で高さ2～3mの土砂噴出が観測された。

期間中、火山性微動は連続して観測された。また、孤立型微動は今期間669回発生し(前期間は570回)、依然としてやや多い状態が継続している。

噴煙は白色で、噴煙の高さの最高は火口縁上300m(前期間300m)であった。

地殻変動等その他の観測データには特段の変化はなかった。

◇ **雲仙岳** **レベル1 (静穏な火山活動)**

地震活動、噴煙活動とも静穏であった。その他の観測データにも特段の変化はなかった。

● **霧島山** **[噴気]**

御鉢火口の噴気活動はやや活発な状態が続いている。6月1日に御鉢の火口縁を越える噴気が遠望カメラで観測され、その最高は火口縁上50mであった。

◇ **桜島** **レベル2 (比較的静穏な噴火活動)**

期間中、噴火はなかった(前期間は噴火が6回、その内爆発が2回)。今期間の噴煙の最高高度は火口上1000m(白色)であった。今期間、鹿児島地方気象台(南岳の西南西約11km)では降灰は観測されなかった(前期間は23日に降灰量1g/m²を観測)。

▲ **薩摩硫黄島** **[降灰・微動・地震]**

三島村役場硫黄島出張所によると、6月1日に集落(硫黄岳の西南西約3km)で降灰が確認された。連続的な火山性微動が27日と30日～1日に発生した(前期間も22日～25日に発生)。地震の発生回数は46回と減少した(前期間は94回)。

● **口永良部島** **[地震]**

地震の発生は、2月2日に多発して以降増減を繰り返しており、期間中の合計は8回であった(前期間は6回)。火山性微動は発生しなかった(前期間は1回)。

表2 火山情報発表状況

火山名	情報の種類及び号数	発表日時	概要
三宅島	火山観測情報第292号	27日09:30	活動経過ほか(噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想)。
	↓(1日2回発表)	↓	
	火山観測情報第305号	2日16:30	
阿蘇山	火山観測情報第30号	28日11:00	火山活動は引き続きやや活発(孤立型微動やや多い、微動連続状態、小規模な土砂噴出多数発生、湯だまりの高温状態継続)。レベルは2。